

## 公益社団法人愛知県医師会 第34回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年2月13日(木) 午後2時30分～午後4時50分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山 本 楯 伊藤 宣 夫 横 井 隆

理事／稲 坂 博 可世木成明 市川 朝 洋 吉 田 貴 伊 藤 健 一

城 義 政 加 藤 雅 通 大 輪 芳 裕 檜 尾 富 二 伊 藤 富 士 子

瀬 瀬 雅 明 細 川 秀 一

監 事／加 藤 茂 丹 羽 翼 岩 瀬 敬 紀

代議員会議長／杉 田 洋 一

代議員会副議長／藤 原 誠 治

欠 席 者 西 山 朗 松 尾 清 一 樋 口 俊 寛

議事録作成者 横 地 宏 和

※大輪理事遅刻の為、承認事項1～協議事項12については、21名にて審議した。

※市川理事離席の為、報告事項15・16は、報告事項25の後に報告した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者21名(うち理事16名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

### 議 事

#### 一承認事項一

##### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①公益財団法人愛知腎臓財団(会長 前田憲志)・慢性腎臓病(CKD)対策協議会(会長 松尾清一)主催の「世界腎臓デーキャンペーン」[3/15(土)]の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。

②愛知県作業療法士会(会長 稲垣 毅)主催の「第22回愛知県作業療法学会」[5/18(日)]の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。

- (2) 第31回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会(会長 伊藤浩明：あいち小児保健医療総合センター内科部長)主催の「第31回日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会」〔6/28(土)・6/29(日)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。
- (3) 公益財団法人日本精神科神経科診療所協会主催、第15回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会(大会長 西山 仁)共催の第15回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研修会〔11/2(日)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。
- (4) 全国医師会事務局連絡会(代表 土井貴博)主催の第6回 全国医師会事務局連絡会研修会〔6/7(土)〕の後援について  
市川理事より説明があり、承認された。
- (5) 全日本医師ボウリング連盟主催の第44回全日本医師ボウリング大会〔11/2(日)・11/3(月・祝)〕の会長祝辞並びに後援依頼について  
市川理事より説明があり、会長祝辞並びに後援が承認された。
- (6) 3月の県下医師会長等協議会について  
市川理事より説明があり、標記協議会の休会が承認された。
- (7) 人事委員会〔2/13(木)〕開催について  
市川理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
2. 応急救護処置指導員養成講習会の講師推薦について  
稲坂理事より説明があり、3病院へ標記講習会の講師派遣依頼が承認された。
3. 愛知県救急医療情報センター運営連絡協議会〔3/4(火)〕開催について  
(愛知県医師会主催：7階研修室)  
稲坂理事より説明があり、標記連絡協議会の開催が承認された。
4. 第2回選挙管理委員会〔2/24(月)〕開催について  
(愛知県医師会主催：805会議室)  
市川理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
5. 病院の認知症対応力向上事業 第5回 モデル事業企画支援会議〔3/3(月)〕開催について  
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)  
伊藤(健)理事より説明があり、標記会議の開催が承認された。

6. 第12回 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔3/11(火)〕開催について  
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)  
伊藤（健）理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。
7. 難病相談室相談医師委嘱について  
城理事より説明があり、難病相談室相談医師の委嘱が承認された。
8. GOOD LIFE PROJECT(在宅医療に関するプロジェクト)〔2/26(水)〕開催について  
(愛知県医師会主催：802会議室)  
樫尾理事より説明があり、標記プロジェクトの開催が承認された。
9. 平成25年度認知症サポート医フォローアップ研修〔3/9(日)〕開催について  
(愛知県医師会主催：801～804会議室)  
樫尾理事より説明があり、標記研修会の開催が承認された。
10. 各種委員会・部会について
- A) 広報委員会〔2/15(土)〕開催について  
(5階医師連盟会議室)  
吉田理事より説明があり、開催日の変更が承認された。
- B) 母体保護法指定医師審査(小)委員会〔2/26(水)〕開催について  
(801会議室)  
伊藤（富）理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
- C) 第10回愛医総研委員会〔3/10(月)〕開催について  
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)  
伊藤（健）理事より説明があり、開催日の変更が承認された。

—協議事項—

11. 給費制復活を含む司法修習生への経済的支援を求める団体署名について  
柵木会長より説明があり、承認された。
12. 認知症対応病院モデル事業実施に係る指導病院への報酬について  
伊藤（健）理事より説明があり、指導病院である名鉄病院(認知症疾患医療センター)に報酬を支払うこと及び、当事業のコーディネーターへの報酬が承認された。
13. その他

―報告事項―

1. 第3回名古屋陽子線治療センター運営会議〔1/29(水)〕について  
(名古屋市立西部医療センター病院名古屋陽子線治療センター主催：安保ホール)  
柵木会長より、開設から現在までの患者数等について説明され、会議では、治療方法、プロトコールが説明されたと報告された。
2. 平成25年度第3回あいちの地域包括ケアを考える懇談会〔1/31(金)〕について  
(愛知県主催：KKR ホテル名古屋)  
柵木会長より、地域包括ケアシステム構築に向けた提言を大村知事へ提出した旨報告され、提言書の内容について説明された。
3. 中部医師会連合第11回常任委員会〔2/5(水)〕について  
(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)  
柵木会長より、中部医連からは代表質問1題、個人質問1題となり、代表質問は岐阜県、個人質問は静岡県になったので、2月27日(木)開催予定の「日医代議員と本会役員との合同協議会」は取りやめとし、中部医連の代議員協議会にて意見をすることになったが、役員にて質問があれば申し出るよう依頼された。
4. 平成25年度第2回愛知県救急業務高度化推進協議会正副会長会〔2/7(金)〕について  
(愛知県主催：愛知県議会議事堂)  
柵木会長より、平成26年度救急業務高度化推進関係事業スケジュールについて、愛知県救急業務高度化推進協議会役員改選について検討されたと報告された。  
山本副会長より、搬送の際に救急車の出発が遅い理由について質問され、稲坂理事より、救急救命士の行う措置が複雑になっていることが一因であると回答され、柵木会長より、検証も細かく行っているのでは今は過渡期であると発言された。
5. 平成25年度第4回愛知県医療審議会医療法人部会〔2/3(月)〕について  
(愛知県主催：愛知県西庁舎)  
伊藤副会長より、継続審議であった医療法人の設立については了承され、新規案件1件の設立が継続審議になったと報告された。
6. 学校保健会役員会〔2/5(水)〕について  
(愛知県学校保健会主催：愛知県歯科医師会館4階403会議室)  
伊藤副会長より、平成25年度事業報告があり、平成26年度事業計画(案)、予算(案)が承認されたと報告された。
7. 愛知県環境審議会〔2/6(木)〕について  
(愛知県主催：愛知県議会議事堂5階大会議室)  
伊藤副会長より、環境基本計画の改定について検討され、現実に行われている施策と

計画の矛盾について指摘し、修正することになったと報告された。

8. 小児救急医療担当病院等連絡会〔1/30(木)〕について

(愛知県主催：自治センター)

稲坂理事より、愛知県地域保健医療計画における小児救急医療体制の課題について、小児救急医療の連携体制、軽症患者の時間外受診について中心に話し合った。また、あいち小児保健医療総合センターの小児三次救急への取組の現況報告も行われたと報告された。

山本副会長より、軽症患者の時間外受診について質問され、稲坂理事より、軽症患者の中に重症患者が紛れていることもあり、また、別金を支払うことでの受診抑制は効果的なのかとの議論が出たと回答された。

9. 名古屋市救急医療(時間外等)対策協議会〔1/31(金)〕について

(名古屋市救急医療(時間外等)対策協議会主催：名古屋市公館)

稲坂理事より、岩城副市長の冒頭挨拶に始まり、議題は名古屋市の救急医療の現況についてであった。名古屋市救急医療体制、愛知県救急医療情報システム、名古屋市医師会・歯科医師会の第一次体制運営状況、第二次体制運営状況、第三次体制運営状況の説明では、名古屋掖済会病院、名古屋医療センター、名古屋第二赤十字病院、社会保険中京病院、名古屋第一赤十字病院、名古屋市立大学病院の順になされたと報告された。

10. 平成25年度全国メディカルコントロール協議会連絡会〔1/31(金)〕について

(消防庁、厚生労働省主催・西日本総合展示場(福岡県))

稲坂理事より、高齢化社会の進行や大規模災害の発生に備え、MC体制の整備が急務であるとの観点から、消防庁救急企画室専門官より、MC体制の持続的な質の向上を図るため実施した実態調査結果についての説明。次に、MC体制の充実に関わる各組織取組内容について紹介。続いて救急蘇生に関わる講演があり、最後に厚労省医療対策専門官より救命士の処置範囲拡大、救急医療体制のあり方に関わる動向等についての報告があったと報告された。

11. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔2/3(月)〕について

(愛知県医師会主催：一宮市医師会)

稲坂理事より、一宮市の繊維化学工場で爆発炎上、作業員・周辺住民に多数の負傷者が出たとの想定で行った。参加機関の内訳は、医師会9機関、災害拠点病院9機関、基幹病院7機関の合計25機関。無線交信以外にも広域災害システム(EMIS)への入力訓練、メール・FAXでの情報収集訓練も併せて行った。結果は、一部に電波不良があったものの、場所移動をお願いし概ね滞りなく終了することができたと報告された。

1 2. 第 12 回中部国際空港緊急計画連絡協議会〔2/6(木)〕について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催・中部国際空港)

稲坂理事より、平成 25 年度における消火救難医療総合訓練の実施結果及び事業報告が行われた。なお、平成 26 年度の消火救難医療総合訓練は 10 月 2 日(木)に、海上事故想定訓練として実施することとなった。また、藤保大の加納先生の提案により、「多発傷病者への対応標準化トレーニング」と称した MCLS 研修会を実施することになったと報告された。

柵木会長より、MCLS 研修会について質問され、稲坂理事より、多数傷病者への対応についての研修会であると回答された。

1 3. 予算の執行状況について

可世木理事より、平成 25 年 12 月 31 日現在の予算執行状況について資料に基づき説明された。現時点の予算執行率は補助金 57%、委託金 47%、合計 50.6%であるので、資料を参考に事業を執行して頂きたいと報告された。

1 4. 平成 25 年度愛知県母子保健運営協議会〔1/31(金)〕について

(愛知県主催：自治センター)

可世木理事より、母子保健運営協議会(委員長：北條小児科医会会長)は、安心安全な妊娠出産推進委員会、母子健康診査等専門委員会、児童虐待予防対策委員会の 3 委員会構成されていて、平成 25 年度のまとめが行われたと報告された。

1 5. 第 1 回選挙管理委員会〔1/29(水)〕について

(愛知県医師会主催：805 会議室)

市川理事より、委員長に中川正美先生、副委員長に寺島洋治先生が推薦され了承された。また、投開票立会人に、川原昌巳先生、日比野清康先生、堀田泰裕先生、開票管理人に伊藤貴先生、加藤錠一先生、原田公先生が選出され了承された。その他、選挙規則の説明を市川理事より行い、今後の委員会スケジュール等について検討されたと報告された。

1 6. 新入会員等説明懇談会〔2/6(木)〕について

(愛知県医師会主催：9 階大講堂)

市川理事より、①医師会の機構と運営・医師連盟(山本副会長)、②保険医療関係(樫尾理事)、③医療安全(細川理事)、④苦情相談、会員相談窓口(大輪理事)について新入会員を対象に説明懇談会を行った。出席者は 70 名であったと報告された。

1 7. 若年者心疾患・生活習慣病対策協議会〔2/1(土)～2/2(日)〕について

(若年者心疾患・生活習慣病対策協議会主催：ホテルオークラ神戸 3 階有明の間)

吉田理事より、2 月 1 日理事会にて、年会費の値上げ、定款の変更、退会規定、広報活動の充実を議決した。2 月 2 日の総会では、午前中学校における禁煙・防煙教育、生活習慣病対策についてのワークショップ、午後は特別講演「複雑先天性心

疾患症例の学校管理指導のポイント」、「学校心臓検診で見つかる不整脈とカテーテルアブレーション治療」を中心とした循環器のセッションが開催されたと報告された。

柵木会長より、協議会の組織について質問され、吉田理事より、元々、心臓検診の精度管理のための学問的研究等を行っている組織で、京都、奈良、和歌山、九州は参加していない。また、協議会の開催は県の医師会に依頼して開催するが、医師会の組織には入っていないと回答された。

#### 18. 愛知県小児保健協議会学術研修会〔2/9(日)〕について

(愛知県小児保健協会主催：あいち小児保健医療総合センター)

吉田理事より、総会ならびに研修会が開催された。研修会では7題の一般演題に続き特別講演「小児睡眠医療の重要性」(名市大睡眠医療センター部長中山明峰先生)が行われ、理事会では会計報告、事業報告があったと報告された。

#### 19. 平成25年度日本医師会医療情報システム協議会〔2/8(土)・2/9(日)〕について (日本医師会主催：日本医師会館)

吉田理事より、1日目はITを活用した地域連携について2つのセッションが開催された。2日目午前は事務局セッション「災害等緊急時医師会連絡システムの構築について」で清水センター長の発表があった。インターナショナルセッションでは世界での医療IT化の進展と医療への影響・個人情報保護等について、アイスランド、韓国、アメリカの各医師会から発表があった。午後のシンポジウムでは「クラウドビックデータ時代の医療IT化の進路」に関し、厚労省、内閣府、日本医療情報学会、日医総研、日医、研究者からの発表があったと報告された。

#### 20. 病院の認知症対応力向上事業第4回モデル事業企画支援会議〔2/3(月)〕について

(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、認知症対応力向上研修(2/16(日)・23(日))の進行確認並びに検討事例の選定などを行った。認知症対応病院モデル事業に関しては担当委員よりモデル病院2施設の進捗報告と今後の進め方について説明があった。また、前回に引き続き次年度の候補施設について各病院の規模・機能と当事業の趣旨を踏まえ事前調整を行ったと報告された。

#### 21. 第11回 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔2/4(火)〕について (愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より、各地区におけるイエローカードシステム試行運用の結果報告および比較評価を行った。ミニレクチャーに関しては薬剤師会と歯科衛生士会より再度、協力要請と当日の流れについて説明があった。また、前回に引き続き「今後の多職種連携」についてフリーディスカッションを行い、各団体の組織としての在り方や連携を深めるための具体策など活発な議論が交わされたと報告さ

れた。

柵木会長より、テーマの「自腹を切れるか」の意味について質問され、伊藤（健）理事より、地域医療再生基金にて事業を運営しているが、事業を拡大するために各団体が持ち出しをして事業を展開できるかという提案であったと回答された。

## 2 2. 名古屋市立大学病院病診連携システム運営協議会〔1/30(木)〕について

（名古屋市立大学病院主催：名古屋市立大学病院第1会議室）

城理事より、かかりつけ医相談室を設置し、紹介元を持たない患者に地域の医療機関を紹介するものである。また、地域の医師会の会合に大学の医師が出向き、意見交換を行っている。初診料加算額が本年4月より3,000円とし、10月より4,000円となる。泌尿器科におけるダビンチ手術の説明があったと報告された。山本副会長より、病院の初診料加算について、健康診断で要精密検査の患者が病院へ受診する際の対応が異なる点について質問され、伊藤（健）理事より、登録してある機関か機関でないかで変わってくると発言され、柵木会長より、城理事へ確認するよう依頼された。

## 2 3. 平成25年度 歯周病対策機能連携検討会議〔1/20(月)〕について

（愛知県主催：東大手庁舎）

城理事より、歯周病対策ネットワーク推進事業として、糖尿病の合併症管理のできる歯科診療所の地域ごとのリストを作るための選定基準について検討した。院内研修、医療機関との連携の項目が、どのように実施できるかが検討事項となった。生活習慣病対策機能連携推進事業として、平成25年10月14日(土)にあいち健康プラザで行われた8020運動の講演会の報告があったと報告された。

## 2 4. 平成25年度 愛知県健康づくり推進協議会健康増進部会〔1/21(火)〕について

（愛知県主催：自治センター）

城理事より、健康日本21 あいち新計画では、幅広い関係者の理解と参加を得て「健康長寿あいちの実現」を目指しており、あいち健康の森科学総合センター、健保連愛知、協会けんぽ、愛知県栄養士会が新たに参加されたとのことである。各団体の活動報告があり、蒲郡市での取り組みが詳しく紹介された。啓発活動において、対象者を絞ったり、職場に出向いたり、イベントに参加、また優待カードを発行したりしているとのことであったと報告された。

## 2 5. 平成25年度 非感染性疾患(NCD)に関する講演会

（愛知県医師会主催：9階大講堂）

城理事より、愛知県からの委託事業で開催し、174名の出席があったと報告された。

## 2 6. 保険医協会との懇談会〔2/4(火)〕について

（愛知県医師会主催：501会議室）

加藤理事より、情報提供資料を元に、「主治医機能の評価」について説明され、懇



談会では、保険医協会より、診療報酬改定に関する問題点、保険医療機関の指導・監査等の実施状況、県下各市町村における国保の資格証明書・短期保険証発行の実態、消費税増税への対応等について資料に基づき解説があり、本会からは消費税対応の改定率について試算および計算方法、医療経済実態調査に基づく費用構造の算出、診療報酬改定に伴う集団指導等について解説を行ったと報告された。

## 27. 治験審査会〔1/24(金)〕について

(愛知県医師会主催：804 会議室)

大輪理事より、初回審査2件(乳がん・大うつ病 各1件)及び継続審査の統合失調症6件(小児1件含む)を始めとする15件については、すべて承認された。また、昨年報告を行った本会提携 SMO が支援した施設におけるデータねつ造に関する調査報告書が昨年末に出されたため、それを基に本会事業への支援(新規医療機関への紹介等)継続の可否について特別審議を行い、委員から様々な意見が交わされたが、現時点の判断では支援の継続が承認されたと報告された。

柵木会長より、本会事業への支援継続に関して、理事会の協議事項に提出するよう大輪理事へ依頼された。

## 28. 愛知県医療安全推進協議会〔1/29(水)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎1階共用会議室)

大輪理事より、愛知県の医療安全対策や愛知県医療安全支援センターの活動報告、相談実績と具体的な事例の報告があったと報告された。

## 29. 産業医研修会〔1/28(火)・1/31(金)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

伊藤(富)理事より、1月28日(火)はナゴヤドームにて開催し、28名が出席、1月31日(金)は愛知県医師会館にて開催し、99名の出席があったと報告された。

## 30. 平成25年度メンタルヘルスケア研修会〔2/1(土)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

伊藤(富)理事より、県下産業医を対象とし、特別講演「気分障害者の復職支援について」と題して、医療法人明心会仁大病院理事長舟橋利彦先生にご講演いただいた。メンタルヘルス事例検討会では、精神神経科講師14名によるグループ検討会および発表があり、精神科講師代表として、森隆夫先生に統括いただき、78名の出席があったと報告された。

## 31. 平成25年度 障がい医療に関する研修会〔2/1(土)〕について

(愛知県医師会、愛知県、愛知県心身障害者コロニー主催：テレビアホール)

樫尾理事より、講演会の説明があり、参加者は281名であったと報告された。

- 3 2. 平成 25 年度第 2 回愛知県高齢者等見守りネットワーク構築推進会議〔2/4(火)〕について  
(愛知県主催：愛知県自治センター)  
樫尾理事より、市町村の取り組みでは「高齢者等の見守り生活支援」について各市町村での現状の発表があったと報告された。
- 3 3. 平成 25 年度第 3 回障がい者歯科医療ネットワーク連絡協議会〔2/6(木)〕について  
(愛知県歯科医師会主催：大津橋ビル)  
樫尾理事より、障害児の歯科医療で手術可能な医療機関が少なく困難例が出ており、整備と連携の重要性が意見として出され進めていくことになったと報告された。
- 3 4. 愛知県麻疹対策会議〔2/4(火)〕について  
(愛知県主催：愛知県東大手庁舎)  
瀬瀬理事より、平成 25 年度の麻疹患者報告例は 25 名と年々減少、10 代までが 18 名であり、PCR 検査は 24 例施行で 20 例が陽性、4 例が陰性であった。いずれも輸入麻疹または輸入関連疑い麻疹であった。麻疹・風疹の予防接種実施状況は 1 期 96.7%、2 期 93.7%、3 期 86.6%、4 期 83.7%と年が行く順に減少、また予防接種副反応報告も 70 例あったと報告された。
- 3 5. 愛知県献血推進協議会〔2/6(木)〕について  
(愛知県主催：愛知県議会議事堂)  
瀬瀬理事より、今のところほぼ目標値を達成しているが、問題点として 20 代・30 代の献血者が減少しており、また移動採血車で職域での献血の割合が減少していることが挙げられた。今後、子供・中学生・高校生などの若年層に知識普及を計画しているとのことであったと報告された。
- 3 6. 各種委員会・部会について
- A) 医療安全対策委員会〔1/21(火)〕について  
(愛知県医師会主催：803・804 会議室)  
細川理事より、平成 26 年 1 月分委員会提出案件 27 件(新規 17 件、解決 10 件)について検討したと報告された。
- B) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔1/28(火)〕について  
(愛知県医師会主催：6 階研修室)  
大輪理事より、平成 25 年 12 月分の事例報告・検討を行い、新規事例 83 事例(生活保護受給者の受診、ステロイドファビア、クラミジアの検査と治療、産婦人科領域におけるホルモン補充療法に関する事例)について報告。個人情報の取扱、患者の理解度、診断書の発行に関する事例等について協議を行ったと報告された。

C) 社保指導委員会〔1/28(火)〕について  
(801～803 会議室)

樫尾理事より、保険指導医の個別指導への立会いについて、平成 26 年度診療報酬改定に伴う集団指導について、社保指導委員会並びに保険診療懇談会の開催について、本委員会の開催予定日と委員の任期について、東海北陸厚生局保険指導医の更新手続きについて検討したと報告された。

D) 母体保護法指定医師審査(小)委員会〔1/29(水)〕について  
(501 会議室)

伊藤(富)理事より、昨年 4 月に日本医師会の母体保護法指定医師の指定基準モデルが一部改正されたことを受けて、本会の母体保護法指定医師指定基準及び細則について検討が行われた。主な検討事項は、①研修期間中に必要とする症例数、②研修機関の要件、③指定医師の更新研修についてであったと報告された。

E) 救急委員会〔2/4(火)〕について  
(7 階研修室)

稲坂理事より、報告事項では、2 月 3 日(月)までに行われた関係会議等について報告がなされ、協議事項では、平成 26 年度第二種免許に係る応急救護処置指導員養成講習会への講師派遣等について議論したと報告された。

F) 調査室委員会〔2/5(水)〕について  
(5 階医師連盟会議室)

加藤理事より、会員意識実態調査のクロス集計内容の追加・修正等及び第 170 回(臨時)代議員会の決議文の素案について、資料に基づき説明の後、意見交換を行った。また、1 月 20 日(月)から 1 月 31 日(金)にメディファクスに掲載された記事について、担当委員より解説を行ったと報告された。

G) 男女共同参画委員会〔2/6(木)〕について  
(801 会議室)

伊藤(富)理事より、報告事項では、平成 25 年度「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」、日本医師会第 10 回男女共同参画委員会、日本医師会第 6 回女性医師支援委員会等について、それぞれ報告があった。協議事項では、各種講習会への参加者の確認及び来年度以降の講演会等の企画案について、活発な議論が交わされたと報告された。

### 37. その他

・議事運営委員会〔3/13(木)〕開催について

杉田議長より説明があり、標記委員会の開催が承認された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年2月13日